

事務事業	所属	手段	意図	指標名	実績値	達成率 (%)	H30事業費 H30人件費	R1事業費 R1人件費	総合 評価	評価責任者コメント	今後の実施方向性
				単位	目標値						
西部市民交流センター管理事業費	新)地域政策課	市民活動の推進、市民交流の促進、児童の育成及び福祉の増進を図ることを目的に設置した西部市民交流センターの管理運営を実施する。	地域の交流施設として、地域の活性化を図る。	年間利用者数	5,707	81.5	3,218	3,303	B	平成30年度に策定した施設分類別計画に基づき、施設を取り巻く環境の変化を踏まえ、将来の施設の方向性を検討する必要がある。	
				人	7,000		1,028	1,983			
新南陽地区コミュニティセンター管理運営事業費	新)地域政策課	新南陽地区のコミュニティ醸成を図り、潤いのある地域づくりを推進することを目的に設置した富田東地区コミュニティセンター、地域交流センター、福川地区コミュニティセンター、福川南地区コミュニティセンターの管理運営を実施する。	地域住民の交流施設として、各地区におけるコミュニティ意識の醸成を図り、潤いのある地域社会を形成する。	年間利用者数	58,541	97.6	21,601	18,654	A	平成30年度に策定した施設分類別計画に基づき、地域コミュニティの活動拠点として、継続利用する。	
				人	60,000		1,689	2,350			
新南陽総合支所管理運営事業費	新)地域政策課	窓口のワンストップサービスを提供するため、案内表示設置、職員の窓口対応の充実を図る。	来庁者や職員の安全性と利便性を高める。	指標なし	-	-	29,988	12,451	A	・仮庁舎において、窓口対応の充実、窓口案内表示の工夫などにより市民サービスの向上に努める。・今後の新南陽総合支所の方向性は、将来のまちづくりを見据え、市民ニーズに対応した真に必要なサービスのあり方を検証するとともに、地域の皆様と共に知恵を出し合いながら令和2年度までに決定する。	
					-		10,208	7,564			
新南陽ふれあいセンター管理運営事業費	新)地域政策課	・新南陽ふれあいセンターの施設管理及び運営 ・多目的ホールをはじめとする貸館・福川図書館・武道館・市民センター等の複合施設として運営	学びの場として、文化・スポーツ・コミュニティ・趣味等の市民活動を支援することにより、生涯学習の推進及び活発な市民交流による地域活性化を図る。	図書館、トレセン、プールを除いた利用者数	84,343	93.7	49,854	45,096	A	生涯学習及び地域づくりの拠点として継続利用する。	
				人	90,000		14,688	14,688			
周南こどもゆめまつり開催事業費	熊)地域政策課	ゆめプラザ熊毛周辺を会場として、こどもを主役とした体験型のイベントを開催する	子どもから大人までの市民ネットワークを広げ、市民の一体感を醸成する	参加者数の拡大	10,000	83.3	500	500	B	青少年の健全育成のためのまつりであり、熊毛地域のみならず、周南市のこどもまつりとして継続するために、効率的な運営に努めている。	こどもに特化した市のイベントとして、更なる内容の充実を図る。
				人	12,000		6,169	5,875			
熊毛総合支所管理運営事業費	熊)地域政策課	ゆめプラザ熊毛(図書館を除く)及び熊毛総合支所庁舎の維持管理	市民に安心・安全なサービスが提供できるよう、施設の適切な維持管理を行う	庁舎業務委託件数	6	100.0	23,412	26,443	B	熊毛地域における行政サービスの最前線として、機能の維持、向上に努めている。	市民に最善のサービスが提供できるよう、引き続き施設の適切な維持管理を行う。
				件	6		21,298	27,467			
高水ふれあいセンター管理運営事業費	熊)地域政策課	高水ふれあいセンターの運営 高水ふれあいセンター本館・入浴館の維持・管理 通学合宿の実施やコミュニティ行事の支援	高水ふれあいセンターを管理・運営し、地区住民の地域活動を支援する。	利用件数	399	79.8	5,251	5,351	B	入浴館のあり方については、関係課と連携し、地元住民との十分な協議を踏まえ検討していく必要がある。	入浴館については、地元と協議を行いながら施設の必要性について再検討する。
				件	500		2,864	2,791			
コアプラザかの管理運営事業費	鹿)地域政策課	快適な地域の拠点施設となるように維持管理し、利用者の増大に努める。	コアプラザ鹿野の適切な維持管理を行いながら、利用者の増大を図る。	利用者数	20,804	66.2	13,033	14,935	B	新たな利用者も増えず利用者の固定化が進んでいるため目標を下回った。	利用率向上のため、各種団体や個人と連携し、体験会の実施や教室などの開催に努め、周知を図っていく。
				人	31,440		0	4,039			
鹿野総合支所管理運営事業費	鹿)地域政策課	住民にとって利用しやすく懇切丁寧な行政窓口でありつつ、コスト縮減に努めた総合支所の施設管理を行う。	鹿野総合支所の適切な維持管理を行う。	庁舎業務委託件数	0	-	13,296	16,723	A	外壁の一部落下など、施設の老朽化が著しく、対応が追いついていないが、概ね目標を達成した。	老朽化した施設であるが、委託業務の見直しや光熱水費のエネルギー削減など経費節減に努め、適正に維持管理していく。
				件	0		0	1,469			
鹿野総合支所整備検討事業費	鹿)地域政策課	平成30年度に市議会や住民へ示した鹿野総合支所の施設整備方針の推進について、市民のコンセンサスを得る方法として、各地域や集落に出向き、総合支所の整備方法や将来への方向性を丁寧に説明していく。	老朽化する鹿野総合支所の建替と効率的な行政運営の実施。	住民との合意形成	0	-	0	10,146	B	市の方針を決定し、各種団体や住民への説明を経て、次年度には基本設計に着手する予定。	引き続き住民に示した方針を丁寧に説明しながら、移転整備に向けて進めていく。
				式	0		0	4,406			